

令和6年度学校給食用牛乳供給円滑化推進事業のうち学校給食用牛乳供給推進会議の実施結果  
（九州農政局）

都道府県名 項目	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	
(1) 会議等の名称	第1回学校給食用牛乳供給推進協議会	学校給食用牛乳供給推進協議会	学校給食用牛乳供給推進会議	学乳推進協議会	学乳推進協議会
(2) 日時	令和7年3月25日	令和6年5月29日	令和6年11月22日	令和6年9月27日	令和7年3月19日
(3) 場所	福岡市	佐賀市	長崎市	熊本市	熊本市
(4) 参加機関と人数	行政、県給食会、関係団体等10名	行政、県給食会、関係団体等10名	行政、県給食会、関係団体等9名	行政、県給食会、関係団体等9名	行政、県給食会、関係団体等10名
(5) 議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酪農情勢について</li> <li>・学乳情勢について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度学校給食用牛乳供給事業</li> <li>・令和5年度佐賀県牛乳普及協会収支報告</li> <li>・令和6年度学校給食用牛乳供給事業</li> <li>・令和6年度佐賀県牛乳普及協会事業計画（案）</li> <li>・令和6年度経費の賦課およびその徴収方法</li> <li>・令和5年度学校給食用牛乳供給事業生産</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度学校給食用牛乳供給推進実績について</li> <li>・令和6年度学校給食用牛乳供給推進交付申請および実施状況について</li> <li>・その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度学校給食用牛乳供給事業実績について</li> <li>・令和6年度学校給食用牛乳供給事業について</li> <li>・令和6年度学乳のHACCPに沿った衛生管理の取り組みについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度学校給食用牛乳供給事業実施状況について</li> <li>・令和7年度学校給食用牛乳供給事業計画について</li> <li>・学校給食用牛乳のWeb発注への取り組みについて</li> <li>・その他</li> </ul>
(6) 概要	<p>【体育スポーツ健康課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスコミから牛乳不足について問い合わせがあるが、この場合の模範解答はあるか。</li> </ul> <p>【九州生乳販連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・九州では不足するような事態にはならないと答えて大丈夫。</li> </ul> <p>【牛乳協会会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食の無償化という話が出ているが、県教委の方の対応は今後どうなるのか。</li> </ul> <p>【体育スポーツ健康課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無償化については莫大な予算化が必要なので、財源をどう確保するかということに尽きると思っている。</li> </ul> <p>【学校給食栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現段階で今後の乳価は改定されるかどうかは答えられるか。</li> </ul> <p>【九州生乳販連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大手乳業者と各地域生乳販連の間で話は進んでいるが、現段階ではお答えできない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度事業の経過ならびに令和6年度事業内容について検討</li> </ul>	<p>【県酪連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施について</li> </ul> <p>本県の乳業メーカーには学乳継続のため尽力いただいているが今後何らかの支援が必要ではないか。大手メーカーは学乳事業から撤退している。</p> <p>【畜産課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・供給価格決定にかかわるスケジュールについて</li> </ul> <p>来年度の供給区域の設定は今年度の同様の区分で設定。（ほか来年度の供給価格等決定に係る見積り合わせのスケジュールについて説明）</p> <p>【乳業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配送について</li> </ul> <p>配送業の人手不足が深刻化している。今後は隔日配送や午後からの前日配送を検討していく必要がある。離島では隔日配送をすでに実施している。</p> <p>【PTA】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者負担額について</li> </ul> <p>食材費全体の上昇で、給食の内容にも影響してくる。保護者の負担額が安ければよい時代ではなくなってきた。供給側の状況を説明したうえで、値上げを容認していかなければならない。</p>	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度学校給食用牛乳供給推進事業実績について</li> </ul> <p>供給円滑化推進事業費 32,394円 学校給食用牛乳安定需要確保対策事業費 7,760,405円 （令和3年度から算定方法見直され、地域振興8法指定地域が対象）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度学校給食用牛乳供給推進事業計画内容について</li> </ul> <p>事務局より説明し協議した。</p> <p>供給円滑化推進事業費 38,520円 学校給食用牛乳安定需要確保対策事業費 8,207,997円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HACCPに沿った衛生管理の取り組みについて</li> </ul> <p>衛生管理の徹底を会員に周知し、供給事業者の取り組みの現状について説明し協議した。衛生管理の講習会への参加及び自工場の自己点検結果の提出や、令和6年度「学乳の事故発生時の対応マニュアル」を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他</li> </ul> <p>供給事業者からストローレス牛乳の取り組み状況について報告があった。</p> <p>供給事業者から「受発注のオンライン化」や「保存食」の状況について意見があり今後検討している。</p>	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度学校給食用牛乳供給推進事業実績見込みについて事務局より報告。</li> <li>・令和7年度学校給食用牛乳供給推進事業計画内容について熊本県畜産課及び事務局より説明し協議した。</li> </ul> <p>供給円滑化推進事業費 35,000円 学校給食用牛乳安定需要確保対策事業費 8,295,024円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食用牛乳のWeb発注への取り組みについて</li> </ul> <p>事務局より、全国の供給事業者の半数がWeb発注導入を検討していることを報告、熊本でもWeb発注が可能な市町村から実施していくことを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他</li> </ul> <p>生産者団体より酪農情勢、生産状況について報告があった。</p>
(7) 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酪農乳業界は昨年から引き続き飼料や燃料・資材価格などのコスト高を背景に、厳しい状況がつづいている。その中で、令和7年度の福岡県の県平均学乳供給価格は前年より2円61銭高い62円70銭で決着をしたので、令和7年度は、この価格で供給を行う。</li> <li>・年度末になっても来年度の乳価同行については流動的であり、期中改定があるかもしれない。今後、乳価改定や学校給食無償化等、大きな動き等があった場合は協議の場を設定するなど情報共有を図っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食用牛乳の供給に関係する機関の担当者へ事業実績ならびに事業計画について会議資料の報告ならびに確認を行い、事業の円滑な実施に向け連携が図れた。</li> <li>・学乳における契約および毎月の精算について、供給業者と学校ごとに実施しており、事務負担軽減等の検討を継続課題とする。（供給業者・学校給食会・保険体育課・県畜産課）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施状況の周知と、今後の円滑な実施に向け共通認識、相互理解が得られた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業内容について周知できた。</li> </ul> <p>HACCPに沿った衛生管理の徹底について共通認識をもてた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業実施状況について共有できた。</li> <li>・令和7年度事業内容について周知できた。</li> </ul>

注1）（6）概要及び（7）成果については、具体的かつ分かりやすく記入すること。  
2）（6）概要における発言者については、機関名のみ記入することとし、氏名は記入しないこととする。

令和6年度学校給食用牛乳供給円滑化推進事業のうち学校給食用牛乳供給推進会議の実施結果  
（九州農政局）

都道府県名 項目	大分県		宮崎県	鹿児島県	
(1) 会議等の名称	学校給食用牛乳供給推進会議	学校給食用牛乳供給推進会議	令和6年度宮崎県学校給食用牛乳協議会	学校給食用牛乳供給推進会議（第1回）	学校給食用牛乳供給推進会議（第2回）
(2) 日時	令和6年7月31日	令和7年3月4日	令和6年12月23日	令和6年8月20日	令和7年3月7日
(3) 場所	大分市	大分市	宮崎市	鹿児島市	鹿児島市
(4) 参加機関と人数	行政、県給食会、関係団体等11名	行政、県給食会、関係団体等14名	行政、県給食会、関係者団体等14名	行政、県給食会、関係者団体等16名	行政、県給食会、関係者団体等14名
(5) 議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食用牛乳供給事業について</li> <li>令和5年度学校給食用牛乳供給推進事業の実績について</li> <li>令和6年度学校給食用牛乳供給推進事業の計画について</li> <li>衛生管理に関する講習会</li> <li>食中毒と最近の事案等について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度学校給食用牛乳供給推進事業の実施状況について</li> <li>令和7年度学校給食用牛乳供給推進事業の計画について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度学校給食用牛乳供給推進事業について</li> <li>令和6年度宮崎県牛乳普及協会事業計画について</li> <li>学校給食用牛乳供給事業に関する事業評価、課題の検討について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>酪農情勢について</li> <li>令和6年度学校給食用牛乳供給推進事業について</li> <li>令和5年度学校給食用牛乳供給推進事業実績について</li> <li>令和6年度学校給食用牛乳供給推進事業計画について</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度学校給食用牛乳供給推進事業の概要について</li> <li>令和7年度学校給食用牛乳供給事業計画について</li> <li>その他</li> <li>学校給食用牛乳配送コスト低減等レポートについて</li> </ul>
(6) 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内牛乳供給事業者のストローレス容器紹介と実用化に向けた取り組み</li> <li>学校給食用牛乳受注に関するデジタル機器を使った受注の進め方と課題の把握</li> <li>学乳における他県で発生した児童の体調不良事故の事案共有</li> <li>牛乳輸送中と学校納品時の温度管理の課題と手法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食用牛乳受注に関するデジタル機器を使った受注の取り組みの進捗状況</li> <li>学校給食における学乳の位置づけと必要性和高校生への牛乳飲用の働きかけの必要</li> <li>今後、少子化に伴う学乳事業の配送の効率化についてこの推進協議会での協議の必要性和県内供給事業者の現状の取り組み紹介</li> <li>配送コスト低減とフードロス削減に向けた納品に関する課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【宮崎県畜産振興課】</li> <li>令和6年度学校給食用牛乳供給推進事業について</li> <li>今後児童数の減少が想定されるが、供給計画を策定する中でも要望数量の1割減を見込んでいる。近年の傾向を鑑みると今後も減少を続けることが見込まれる。</li> <li>【宮崎県牛乳普及協会】</li> <li>令和6年度宮崎県牛乳普及協会事業計画について</li> <li>令和6年度も「牧場・乳業におけるふれあい総合学習」および「高校生応援理解醸成」等の事業を通して酪農および牛乳・乳製品についての理解醸成を図る。</li> <li>【宮崎県牛乳普及協会】</li> <li>学校給食用牛乳供給事業に関する事業評価、課題の検討について</li> <li>給食以外の時間帯、例えば部活動後等にも牛乳を飲む機会を設けていきたい。が、牛乳の管理・保管場所、生徒毎の部活動の有無等が懸念される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【栄養士会】</li> <li>4月からパック牛乳に変わって飲みやすくなった。価格もこのままをお願いしたい。</li> <li>【飲用牛乳協会】</li> <li>トラック輸送の規制が厳しくなりドライバーが不足している。九州管内物流が厳しい状況にある事をご理解ください。</li> <li>曾於市の給食センターが新しくなりましたが、特に問題等はないですか。(特に学校側から返答なし)</li> <li>【栄養士会】</li> <li>牛乳パックが開きやすくなりリサイクルしやすくなりました。</li> <li>牛乳を良く飲んでる。物価が高騰している、来年度価格値上げがあれば年2回のPTA会で報告するので、早めに情報を提供してください。</li> <li>【鹿児島県農政部】</li> <li>来年度、価格改定があれば早く情報提供を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【栄養士会】</li> <li>配送コストの説明について、立会い検証を行う事やクラス分けなど受入時の確認作業をする事が多い。また、冷蔵庫の容量が限られているので、二日間を受入する事は難しい。</li> <li>【飲用牛乳協会】</li> <li>給食センターに配送している地区は、効率が良くコスト削減になります。</li> <li>自然災害時の対応について、台風の場合は製造を前倒しして行う事もあります。年間で2、3回程度ある自然災害の対応についてご協力、ご理解ください。</li> <li>【校長協会】</li> <li>安くて安全な牛乳を提供いただき感謝いたします。</li> <li>【鹿児島県酪】</li> <li>酪農家の情勢を説明</li> </ul>
(7) 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該年度の事業内容、事業計画について情報共有を図り、今後の取組課題等の共通認識が図られた。</li> <li>学乳輸送の温度管理について、デジタル処理する観測装置の活用について、衛生管理基準研修の講師による話があり今後の参考とすることが出来た</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度の事業内容を理解するとともに課題を共有し、各機関と連携して円滑に遂行することが図られた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食での牛乳供給を計画的かつ効率的に供給するため、酪農情勢や酪農乳業の課題等も含め関係者で意見交換を行うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>酪農乳業界の現状が理解され、来年度に牛乳供給価格の改定がある場合に敏速な情報提供を行う事を確認し、円滑な事業推進に向けた共通認識が図られたと考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の仕組み、概要等が理解された。</li> <li>令和7年度事業実施計画の内容が再確認された。</li> <li>当該事業の円滑な推進に向けた共通認識が図られた。</li> <li>配送状況の現状を理解され事業実施計画への協力が図られた。</li> <li>本県酪農の現状等が理解され共通認識が図られたと考えられる。</li> </ul>

注1) (6) 概要及び(7) 成果については、具体的かつ分かりやすく記入すること。  
2) (6) 概要における発言者については、機関名のみ記入することとし、氏名は記入しないこととする。